

令和8年度

回 覧

水窪小学校便り

第2号 令和8年4月10日



いちいがし

【学校教育目標】 自分らしさが輝く児童の育成

【水窪中学校区でめざす子どもの姿】 将来どこにあっても、自分の力でたくましく しなやかに生き抜く子供

【水窪中学校区 キャリア教育】 み…みんなと活動する子 さ…最後まで追究する子 く…くじけず、挑戦する子 ぼ…ぼく、私も自分を磨く子

御入学 おめでとうございます

4月9日（木）に入学式が行われ、2名の新1年生が本校に入学しました。少し緊張した表情を浮かべながらも、6年生と一緒に入場しました。担任の先生からの呼名に大きな声で返事をしたり、最後まで姿勢よく座っていたりすることができ、立派でした。

2年生以上の子供たちは、1年生に会える日を心待ちにしていました。2年生の呼び掛けで、全校で校歌を贈りました。これから一緒に、たくさんの思い出をつくってほしいと思います。

入学式



お姉さんたちと入場



校長先生から教科書を
いただきました



浜松市からお祝いの品
ヘルメットをいただき
ました



R8.4.7 始業式 校長先生のお話

いよいよ令和8年度が始まります。全員無事、1つ学年が上がりました。明後日の入学式で1年生2人を加えて、全校13人でのスタートです。昨年度より人数は少なくなりますが、学校をみんなで楽しくするために、今年度は「一人一人が活躍」してほしいと思います。

ところで皆さんは小中学校の目標があるのを知っていますか。小中学校の大きな目標は「自分らしさが輝く児童・生徒の育成」です。さらに、こんな子になってほしいという具体的な姿は「将来どこにあっても、自らの力でたくましく、しなやかに生き抜く子供」です。なぜこの目標になっているのでしょうか。

これからは、VUCAの時代と言われています。簡単に言うと、「先のことは誰にもわからない、迷路のような時代」です。VUCAの時代でもたくましく生きていけるように、力をつける必要があるのです。そのために、これから大切にしてほしい考え方を3つ挙げます。これは学校生活でも大切な考え方です。

① 違いを楽しむ

自分とは違う考え、自分とは違う性格、自分とは違う行動は、あって当たり前です。自分とは違うからと言って関わらないのではなく、いろいろな考えに触れて、違うことを楽しむことが大切です。



② 納得を探す

算数のように、何でも1つの正解があるわけではありません。自分一人のことならば「自分は どうしたいか」と自分が納得できる答えを決め、たくさんの人なら「みんなが幸せになるにはどうすればよいか」を仲間と考えて納得のいく答えを探していくことが大切です。

③ 失敗はない

これは昨年度も同じことを話しました。エジソンの話のように、失敗をしたら「うまくいかないことが分かった」と考えることです。あきらめることが本当の失敗です。

この3つを心掛けて生活していくと、自然と目指す子供像へつながっていくはずです。そして、この力が付けばVUCAの時代でもきっと大丈夫です。

ぜひこの3つの考え方をもって、「一人一人が活躍」してほしいです。今年度は、行事や勉強や生活の中でも「一人一人が活躍すること」を意識した活動を行っていく予定です。主役は皆さん、一人一人です。一緒に、楽しい水窪小学校を作っていきましょう。

アルミ缶回収行っています!!

昨年同様、今年もアルミ缶回収を行っていきます。

毎週月曜、学校にて回収しています。

飲み終わった後、水ですすぎ、缶をつぶして持ってきて

くださるとありがたいです。職員室にてお声掛けください。

